

夏の山はくつきりと青くてきれいですよね。京都の山は
いっどうやってできたのかお話ししましょう。

といっても、広いのでひとことではかたれないのです
が、いくつか紹介しますね。

北山のハイキングコースのあちこちに、まるいまくらの
ような石がごろごろしています。これは「まくらじようよ
う岩」というもので、約二億七千万年前にそこに海底火山
があつたしよこなのです。ふん火してすぐ海水につかる
ので冷やされてコロシと丸い形になります。

くらま山の石灰岩は約二億六千万年前のサンゴの化石
をふくみます。

右京区のコノドントという生き物の化石は約三億三千
万年前のものです。「と石」の中によく入っています。

学校の中庭でもひろえる石、チャートは放散虫ほうさんちゅうという
プランクトンの化石ですが、これは約二億二億四千万年
ほど前のものです。

これらのことから言えることは、京都の山はむかし海だ
つたということです。二億数千万年前まであさい海だつた
のがだんだん持ち上がり、ずれたりまがつたりおり重なっ
たりしながら陸になったのです。

大文字山ではホルンフェルスというかたい石を見るこ
とができます。地表近くまでよう岩が上がってきていたの
でその熱で砂岩や泥岩でいがんといった石が固まったものです。

また、約百万年、四十万年前は氷河がとけて桂や嵯峨かづら さが
あたりまで海水が来ていたことがわかっています。このこ
ろ京都にゾウもいたんですよ。深草ふかくさからゾウの化石が見つ
かっているのです。もつと知りたくなった人は、科学セン
ターに行くといいですよ。音読サイン→

① 何の話ですか？

② まくらじようよう岩は何があつた証拠です
か？

③ なぜまくらのような形になるのですか？

④ くらま山から見つかるのは何の化石ですか？

⑤ ホルンフェルスは何が固まったものですか？

⑥ コノドントは何の中に入っていますか？

⑦ 上の話に何種類の化石の話がのっています
か？

⑧ 昔京都を歩いていた今はいない動物は？

⑨ あつているものに○をつけましょう。

() チャントという石は放散虫の化石だ。

() と石はコノドントの中に入っている。

() ハイキングでよう岩をふんでしまうかもし
れない。⑩ 上の文をよんで思ったことを五行でかきまし
よう。

できればは？

